

みんなのひたの広報紙



2022 August **8** 広報ひた  
8月1日号 No. 1280  
Hita public relations magazine



特集  
森林と生きる私たち



## 森林の役割

森林は、水源涵養や国土の保全などで、私たちに広く恩恵をもたらしています。全国有数の林業地である日田市でも、森林が生活の様々な場面で活用され、豊かな生活と経済の健全な発展に大きく貢献してきました。近年では、激甚化する気象災害を受けて、「地球温暖化防止機能」が注目されています。

また、脱炭素社会を目指す現代において、森林は二酸化炭素の吸収や、再生可能エネルギーである木質資源の生産の役割を担っています。そのため、政府が掲げる2050年カーボンニュートラル達成に向けて、森林への期待はますます大きくなっています。

## 私たちが直面する課題

長らく続いた材価の低迷や森林所有者の高齢化などによって、森林整備の担



▲木が混み合っている人工林

い手が不足し、森林の管理が適切に行われていないという問題が起きています。また、伐採したあとに植林されていないという事態も発生しています。

私たちは、所有者や境界が分からず、管理が行き届かない森林の増加などの大きな課題に直面しているのです。

## 森林環境税とは

このような状況の中、創設されたのが「森林環境税」です。地球温暖化防止や災害防止等を図るため、森林整備に必要な地方財源を国民一人ひとりが等しく負担して森林を支えるという観点から、課税されることが決まりました。

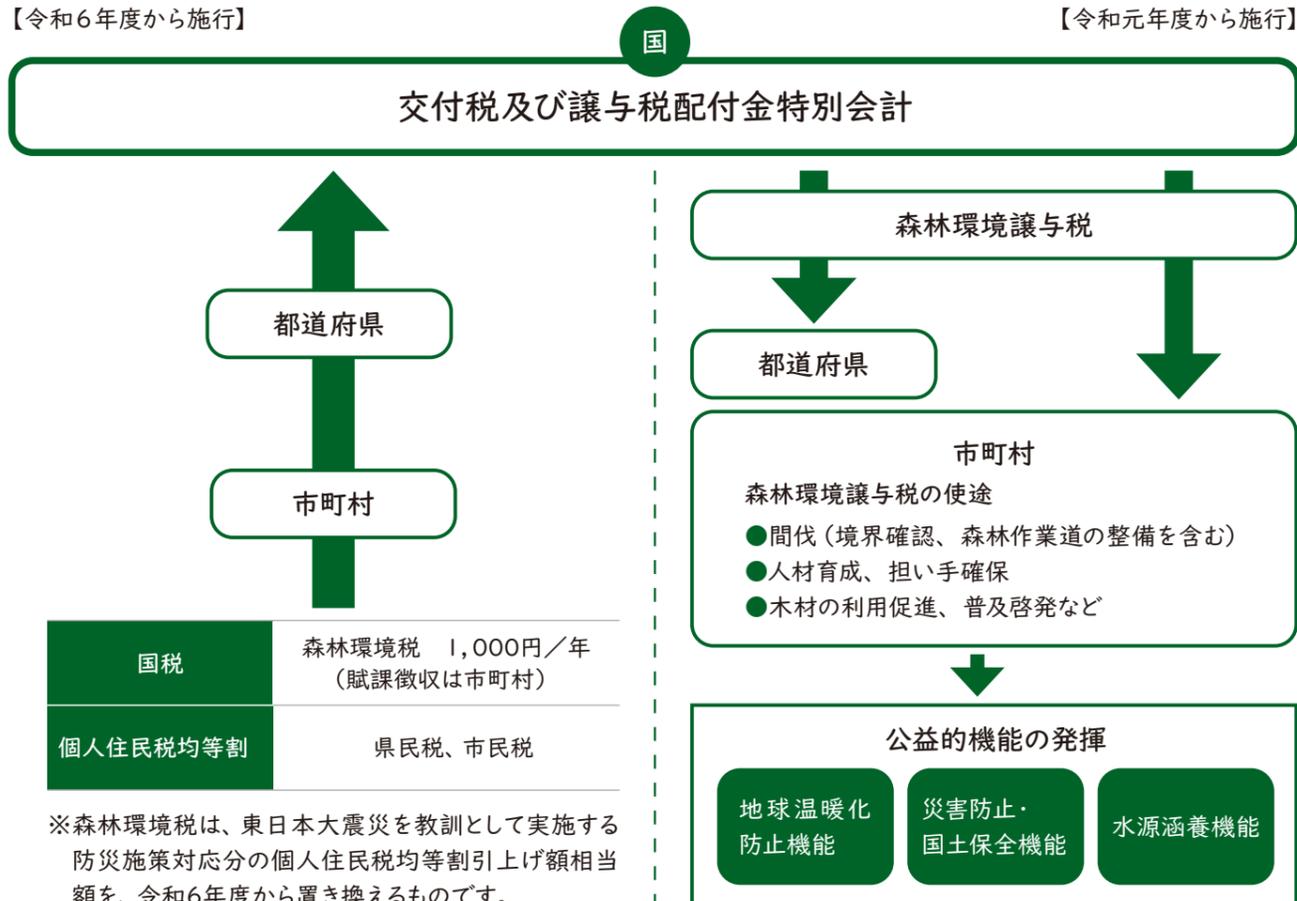
令和6年度から個人住民税均等割と併せて、国税として年額1,000円を市町村が徴収します。

## 森林環境譲与税とは

国に一旦集められた森林環境税をもとに、市区町村と都道府県に再配分するものが「森林環境譲与税」です。喫緊の課題である森林整備の促進に対応するため、森林環境税の課税に先行して、令和元年度から前倒して譲与され、活用されています。森林環境税と森林環境譲与税の仕組みを下図に示しています。

【令和6年度から施行】

【令和元年度から施行】



※森林環境税は、東日本大震災を教訓として実施する防災施策対応分の個人住民税均等割引上げ額相当額を、令和6年度から置き換えるものです。

## 1 | 特集 森林環境税ってなに？ もり 森林と生きる私たち

日々当たり前目にする、青々とした日田の山並み。先人が植え育ててきた森林は静かに成長を続け、様々な形で私たちの生活を支え続けています。このような森林の役割が、将来にわたり健やかに発揮されるよう「森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律」が平成31年4月に施行され、これに基づく新しい税が創設されました。この機会に、森林と私たちの未来について、一度考えてみませんか。

園林業振興課森林整備係 ☎8212（市役所3階）

# 私たちの未来を守るために――。

## 私たちの暮らしを守る 森林環境譲与税

### 森林環境譲与税と その使い道

森林環境譲与税の使い道は、法律で定められており、県では「市町村の支援等」に、市町村では、次の4つに充てることとされています。

- ① 間伐等の森林整備
- ② 人材育成・担い手の確保
- ③ 木材利用の促進
- ④ 普及啓発の事業

本市がこれまでに、活用した森林環境譲与税は下表のとおりです。

なお、国が行う譲与税の配分は、私有林人工林面積と林業就業者数、人口を基準に割り振られるため、本市の場合、市への譲与税額が市民の納付税額を大きく上回ります。これには、林業を基幹産業とする本市への期待と責任が求められていると言えます。

ここからは、本市が取り組んでいる、①～④について紹介していきます。

#### ① 森林整備

未整備森林の把握や現地調査、森林経営に対する意向調査及び造林などの森林整備事業に対する支援を行っています。

また他にも、地域の避難所などの防災拠点や重要インフラ施設周辺の森林整備に順次取り組んでいます。林道のパトロールや維持・補修、森林作業道の路面整備用生コンなどの原材料支給を行うことで、森林整備の推進を図っていきます。



② 林道及び作業道の補修に対する原材料支給で、補修整備。①が③のように整備された。

④ 伐採の様子。⑤ 日田杉を利用した店舗。⑥ 三隈川公園ウッドデッキ。⑦ 新生児を対象に配付する「森林の木箱」。

#### ② 人材育成・担い手確保

森林づくりのサイクル「切って、植えて、育てる」を循環させていくためには、林業・木材産業に携わる担い手の確保・育成が欠かせません。

日田市では、おおいた林業アカデミーの林業研修生に対する支援や、林業従事者等に対する労働安全対策などの助成を行っています。また、キャリア形成のための資格取得や造林作業者の参入研修に対する支援も行っています。

#### ③ 木材利用の促進

三花公民館や三隈川公園ウッドデッキ、前津江振興局など公共施設の新築・改修をはじめ、私たちが広く利用する店舗や病院等の施設、東屋・ベンチ等の木質化に対して支援を行っています。また、日田材の海外輸出や全国への販路拡大に向けた取組みも行っていきます。

#### ④ 普及啓発

植樹や枝打ち作業などを行う市民参加の森づくり体験をはじめ、新生児を対象とした「森林の木箱」の配付など、気軽に木と触れ合える機会を提供する木育活動を推進しています。また、森林・林業・木材産業を見学・体験できるPRイベントを開催し、多くの人の理解と興味を深めていきます。

私たちが納める森林環境税をもとにした森林環境譲与税の活用による森林整備促進の取組みは、まさに始まったばかりです。これからも、順次取組みを進め、私たちの未来を守っていきます。

### 今こそ家族で 山のはなしをしよう

市内の人工林の大半が、伐採ができた林齢を迎え、伐採して新しい山に生まれ変わらせるか、もっと大きな「大径木」を目指すか、選択する時期に入っています。また、これまで山の管理を担ってきた人たちの代替りの時期も迎えているのではないのでしょうか。

これからの土地・森林のことを是非、家族で話してみませんか。受け継いだ森林を次世代へつないでいきましょう。

### 林地相談受付中

「今の所有者は誰?」「山の管理なんて、想像もつかない!」と思っている人はいませんか。調べてみたら、意外にも所有者は自分ではなかったという人や、山の管理に困っている人は多いものです。林地に関する相談は林業振興課で受け付けていますので、お悩みの際はお気軽にご相談ください。

		令和元年度 (実績)	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)
森林環境譲与税		82,965千円	176,300千円	172,908千円
森林環境譲与税充当額		43,163千円	138,009千円	152,543千円
内訳	① 森林整備	24,432千円	110,289千円	142,068千円
	② 人材育成・担い手確保	2,624千円	1,982千円	1,217千円
	③ 木材利用の促進	16,107千円	23,104千円	5,387千円
	④ 普及啓発	-	2,634千円	3,871千円

※森林環境譲与税と充当額との差額は、基金の積立を行っています。

講座1 まちのちいさなしごとづくり 受講生募集



難しい事業計画を作るわけではありません。月に数万円の稼ぎがあればいいな、趣味を活かして地域を元気にしたいな…。そんな願いを叶えます。大切なのは、発想力・仲間力・行動力。参加者の皆さんと一緒に話し合いながら、小さな仕事をするためのスキルとセンスを学んでいきます。

【参加無料/市役所7階 会議室で開催】

- 第1講 8月25日(木) 午後6時30分～9時  
好きなこと×地域にいいことでまちを元気にするって？
- 第2講 9月8日(木) 午後6時30分～9時  
好きなことを形にしてみよう
- 第3講 9月25日(日) 午後1時30分～5時  
平凡な行動計画からワクワクの行動計画へ
- 第4講 10月13日(木) 午後6時30分～9時  
プロジェクト途中経過報告・相談会
- 第5講 令和5年1月19日(木) 午後6時30分～9時  
プロジェクト\_\_発表会



対象 ・趣味や得意なことで楽しく日田市の地域づくりに関わりたい人 ・夢だった店を小さく実験的にやってみたい人  
・まちづくり、地域づくりに興味がある人 ※託児あり。

講師 NPO法人地域交流センター津屋崎ランチ代表 山口 寛 氏

申込み・問合せは、下記のまちづくり推進課市民協働・男女共同参画推進係まで。上記二次元コードからも申し込みできます。

講座2 チャレンジ講座～資金・人・仕組みの観点から事例で学ぶ～ 受講生募集

やりたいことはたくさんあるけれど、日々やることに追われたり、メンバー間の気持ちや使える時間にズレが生じたりして、思うように進まないことはありませんか？

今回の講座では、団体のステップアップとして、資金・人・仕組みの観点から活動や団体運営を振り返ります。昨年度に伴走支援を受けた団体の事例紹介も交えながら、改善や新しいチャレンジのヒントを得ていきます（なお、本講座の参加団体の特典として、NPO・市民活動への「伴走支援」への申し込みができます）。

- とき 8月26日(金) 午後6時30分～9時
- ところ 市役所7階 大会議室
- 参加費 無料
- 募集数 30人(先着順)
- 対象 NPO・地域活動団体関係者、興味のある人

【登壇者】



認定NPO法人 アカツキ 理事・職員 永田賢介氏	一般社団法人 あまみら スタッフ 日隈 諒氏	やませみ 会計 鹿野 翔氏
-----------------------------------	---------------------------------	---------------------

「伴走支援」とは？

NPOの新しいチャレンジのために、認定NPO法人アカツキの協力のもと、団体の個別ヒアリングから現状を分析し、企画づくり、実行のサポートまでを無償で行う個別支援制度です。今年度は2～3団体を対象として、年3～4回程度の個別支援を行います。

申込み/問合せ

まちづくり推進課市民協働・男女共同参画推進係 ☎ 7515 M machidukuri@city.hita.lg.jp (市役所6階)



日田市民文化会館/パトリア日田の開館15周年を記念して、「新・BS日本のうた」の公開収録を実施します。この番組では、素晴らしい名曲の数々を豪華な出演者がたっぷりとお届けします。観覧を希望する人は、下記要領でお申し込みください。

■とき 9月22日(木) 【開場】午後5時20分 【開演】午後6時 【終演予定】午後8時

■ところ パトリア日田 大ホール

■主催 NHK大分放送局、日田市

■出演 (五十音順)

市川由紀乃/出光仁美/門松みゆき/北山たけし/竹島 宏/西尾夕紀/走 裕介/前川 清/松原のぶえ ほか

■司会 渡辺健太アナウンサー

※放送日はNHK大分放送局のホームページ等でお知らせします。

※新型コロナウイルス感染症などの影響によって、公演の中止や内容を変更する場合があります。

※ほかにも注意事項があります。詳細はパトリア日田ホームページ(上記二次元コード)をご覧になるか、下記に電話でお問い合わせください。

■問合せ パトリア日田 ☎ 5000 (午前9時～午後6時/休館日を除く)

NHK大分放送局 ☎ 097-533-2800 (平日 午前10時～午後6時)

■観覧申込方法 郵便往復はがき(私製を除く)で申込み 申込締切 8月30日(火) 必着



【往復はがきの記入方法】 ※摩擦熱で色が消えるボールペンは使用しないでください。  
※記入に不備があった場合は無効となります。

<p>8 7 7 0 0 1 6</p> <p>「新・BS日本のうた」係</p> <p>パトリア日田</p> <p>8番11号</p> <p>日田市三本松一丁目</p>	<p>無記入</p> <p>抽選結果を印刷するため、何も記入しないでください。</p> <p>紙やシールの貼付け、修正液の使用も不可です。</p>	<p>①郵便番号</p> <p>②住所</p> <p>③名前</p>	<p>①郵便番号</p> <p>②住所</p> <p>③名前</p> <p>④電話番号</p>
往信表面	返信裏面	返信表面	往信裏面

※入場無料です。当選は1人1通に限ります。  
※申込多数の場合は抽選となります。当選者には1枚で2人(1歳以上から人数に含む)まで入場できる整理券(座席指定有)を、落選者には落選通知を9月8日(木)頃に発送します。  
※転売目的は抽選対象外とします。また、売買が確認された場合は入場をお断りします。  
※申込情報は抽選結果の連絡のほか、NHKでは放送・イベント・配信事業の紹介やお知らせ、アンケートの送付、受信契約者情報との照合、受信料のお願いに使用することがあります。

☎ 社会教育課文化振興係 ☎ 6868 (アオーゼ1階)

## ●令和5年日田市「20歳のつどい」

民法改正によって、成年年齢が「20歳」から「18歳」に引き下げられましたが、日田市では従来通り20歳を対象とし、式典名称を「20歳のつどい」とした上で開催します。



▶とき 令和5年1月8日(日)

▶ところ パトリア日田

▶対象

平成14年4月2日～平成15年4月1日に生まれた人  
※日田市の住民基本台帳に登録されている人には、12月上旬に案内を送付しますが、登録されていない人で参加を希望する人は、下記に申込みが必要です。

※電子申請有り(上記二次元コード)。

▶申込期限

11月22日(火)

※式典の内容等については、決まり次第お知らせします。



☎877-0003 上城内町2-6

社会教育課生涯学習推進係 ☎26868 (アオーゼ内) FAX ☎26869 ✉skkyoiku@city.hita.lg.jp

## ●奨学金緊急採用及び返還猶予受付のお知らせ

災害や新型コロナウイルス感染症等によって家計が急変した人を対象に、奨学金の貸与及び返還猶予の申込みを随時受け付けています。

▶緊急採用の申込資格

次の①～⑤の要件を全て満たす満24歳以下の人

①令和4年度に高校、高専、専修学校(高等課程及び専門課程に限る)、短大、大学(大学院を除く)に在学中の人

②学業その他の優れた資質を有すると認められる人

③保護者が引き続き2年以上市内に住所を有している人

④保護者が市税を完納している人

⑤経済的理由によって学資の資金調達が困難な人

※貸与を受ける際は、連帯保証人(2人)の選任が必要です。

▶貸与限度額(月額)

・高校 自宅：8千円 自宅外：1万5千円

※鉄道又はバスで通学を行う場合は、上記の月額に4千円を上限に加算できます。

・高専 1万7千円

・専修学校・短大・大学 3万円

▶利子

無利子

▶返済方法

卒業の日(進学の場合は進学した学校を卒業した日)から1年間据え置き、以降15年以内に月賦・半年賦・年賦・一括のいずれかで返済。また、全部又は一部を繰り上げて返済することもできます。

※返還猶予の申込み等、詳細は下記にお問い合わせください。

☎教育総務課総務企画係 ☎28234 (市役所別館3階)

## ●就学援助制度の申請

新型コロナウイルス感染症等によって家計が急変した人や世帯構成の変化などで、小・中学校の費用にお困りの人を対象に、学用品費などの費用の一部を援助しています。申請は随時受け付けています。

※現在の収入が証明できる書類等の提出が必要な場合があります。

※詳細は、右記にお問い合わせください。



☎学校教育課学務係 ☎28221 (市役所別館2階)

## 追加接種(4回目)接種券の発送

4回目の接種券は、3回目のワクチン接種から5か月以上が経過した①60歳以上の人、②18歳以上60歳未満で基礎疾患などを有する人に、3回目の接種日に応じて次のとおり発送します。

対象者	3回目接種完了日	
	3月末までの人	4月以降の人
①60歳以上の人	順次、接種券を発送予定	順次、接種券を発送予定
②18歳以上60歳未満で基礎疾患などを有する人		順次、接種券を発送予定

※精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳を所持している18歳以上60歳未満の人には、対象となる時期に接種券を発送する予定です(接種券発行申請は不要)。



▲日田市のワクチン接種情報はこちら

# 接種券発行申請は不要となりました

## 追加接種(4回目)の接種対象範囲が拡大します

新規感染者が急速な増加傾向にあることを踏まえ、4回目の接種対象者に医療従事者と高齢者施設従事者等が加わります。今後、国の方針に従い接種を進めていきます。詳細は市ホームページでお知らせします。

## 3回目接種がまだお済みでない人

新型コロナウイルスワクチン接種は発症予防効果や重症予防効果等が確認されていますが、時間の経過に伴い、徐々にこれらの効果が低下していくことが様々な研究結果等から示唆されています。今後、感染拡大や感染時の重症化を防ぐため、3回目接種ができる人には、早めのワクチン接種を勧めています。

◆現在も引き続き、市内医療機関で接種の予約を受け付けています。医療機関一覧は、市ホームページをご参照ください。

◆接種券を紛失した人は再発行ができます。下記にご連絡ください。

接種は強制ではありません。本人の意思に基づいて接種を受けてください。接種を強制すること、接種を受けていない人に差別的な扱いをすることのないようお願いします。

Q&A 1 ワクチンを接種したあともマスクは必要ですか？

ワクチン接種の感染予防効果は100%ではないため、場面に応じて感染予防対策を継続してください。

Q&A 2 どの会社のワクチンが一番効果がありますか？

現在、日本で接種できるワクチンはいずれも効果があります。接種するメリットが副反応のリスクを上回るため、接種を勧めています。

参考：新型コロナワクチンQ&A (厚生労働省)

☎877-8601 (住所記載不要)

新型コロナウイルス関連相談総合窓口(市役所3階) ☎28243・☎28281 FAX☎28315



## ●第11回戦没者等の遺族に対する特別弔慰金の請求はお済みですか

今日の日本の平和と繁栄の礎となった戦没者等の尊い犠牲に思いをいたし、国として改めて弔慰の意を表するため、戦没者等の遺族に特別弔慰金を支給しています。現在、第11回の請求を受け付けていますが、請求期限が迫っていますので、早めの請求をお願いします。

- ▶支給内容  
額面25万円、5年償還の記名国債
- ▶対象  
令和2年4月1日(基準日)時点で、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受けている人(戦没者等の妻や父母)がいない場合に、次の①～④の順番による先順位の遺族一人に支給
- ※遺族は、戦没者等が亡くなった当時の遺族に限ります。
- ①令和2年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人
- ②戦没者等の子
- ③戦没者の父母、孫、祖父母、兄弟姉妹
- ④①～③以外で戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた、三親等内の親族
- ▶請求窓口  
社会福祉課福祉総務係(市役所1階)、各振興局

※申請書は窓口で直接受け取るか、電話受付後に送付、又は厚生労働省ホームページ(右記二次元コード)からダウンロードすることもできます。



▶請求期限  
令和5年3月31日(金)  
※請求期限を過ぎると、第11回特別弔慰金を受けることができません。

☎社会福祉課福祉総務係 ☎228203 (市役所1階)

## ●令和4年度市民まちづくり集會を開催

日田市では、市民参画と市民協働のまちづくりを進めており、その一環として「市民まちづくり集會」を開催します。3年ぶりの開催となる今年は、地域の活性化や地方創生をカードゲームで体験する「SDGs de 地方創生」を通じて、普段まちづくりに触れる機会の少ない人たちも「まちづくり」について楽しく学べます。この機会に是非、ご参加ください。

- ▶とき  
8月28日(日) 午後1時～4時
- ▶ところ  
市役所7階 大会議室
- ▶対象者  
15歳以上40歳未満(昭和58年4月2日～平成19年4月1日生まれ)の人
- ▶募集数  
10人程度(応募多数の場合は抽選)
- ▶申込方法  
右記二次元コードから申込み
- ▶申込期限  
8月12日(金)  
※当日は託児ルームを設置します。  
※新型コロナウイルス感染状況によっては、中止する場合があります。



☎地方創生推進課創生企画係 ☎228223 (市役所6階)

## ●福祉と保育のしごと就職フェア

福祉、保育・教育分野の資格を持っている人、福祉、保育・教育分野の仕事をを目指す学生を対象に就職フェアを開催します。予約不要、履歴書不要、服装自由です。お気軽にご参加ください。

- ▶とき  
8月21日(日) 午前9時30分～正午
- ▶ところ  
パトリア日田 ギャラリー
- ※参加施設等詳細は、市ホームページ(右記二次元コード)をご覧ください。



☎社会福祉協議会 ☎247026  
こども未来課子育て政策係 ☎228317 (市役所1階)

## ●就業規則を見直してみませんか

仕事と子育ての両立がしやすい職場環境を整備し、子供の看護休暇の導入や取得を促進する事業主を応援します。

- ▶対象  
次の①～⑤の全ての条件にあてはまる事業主
- ①市内に本社若しくは主たる事業所を有すること
- ②従業員が50人以下の事業所を有すること
- ③就業規則において子の看護休暇を有給休暇として新たに規定したこと
- ④看護休暇の取得実績があること
- ⑤イクボス宣言を行い、大分労働局又はおいたイクボス宣言サイトに届け出ていること
- ▶奨励金  
一律5万円
- ※詳細及び申請方法等は市ホームページ(右記二次元コード)をご覧ください。



☎商工労政課企業立地・雇用労働係 ☎228239 (市役所3階)



## ●インターンシップの参加者募集

大学生等の若者を対象としたインターンシップの参加者を募集します。地元の仕事をより深く知る機会ですので、是非ご参加ください。

- ▶とき  
8月16日(火)
- ▶対象  
大学生、短大生、専門学生等の若年者
- ▶参加費  
無料
- ▶訪問企業  
・(株)HK企画  
・(株)リタプラス  
・社会福祉法人 平成会 花月園
- ▶申込方法  
Instagramアカウント「@\_start\_hita」のメッセージから申込み
- ▶申込期限  
8月8日(月)  
※詳細はInstagramアカウント「@\_start\_hita(下記二次元コード)」をご覧ください。



☎一般社団法人 NINAU ☎223720  
商工労政課企業立地・雇用労働係 ☎228239 (市役所3階)

## ●成人発達障がい者家族教室 ～就労に向けた準備～

発達障がい者はその特性によって、働く上で困難を抱え、仕事に就くことや仕事を継続することが難しく、大人になってはじめて障がいに気付く人もいます。今回は「就労に向けた準備」をテーマとした、教室を開催します。

- ▶とき  
・第1回 10月5日(水)  
・第2回 10月19日(水)  
どちらも午後1時30分～4時
- ▶ところ  
大分県こころとからだの相談支援センター別館2階 研修室(大分市)
- ▶募集数  
発達障がい者の家族30人程度
- ▶参加費  
無料
- ▶申込先  
大分県こころとからだの相談支援センター  
こころの健康課  
☎097-541-6290  
FAX097-541-6627
- ▶申込期限  
9月9日(金)

☎社会福祉課障害福祉係 ☎228290 (市役所1階)



### お知らせ

原爆死没者・戦没者の慰霊と平和祈念の黙とうを  
広島、長崎に原爆が投下されて、今年で77年を迎えます。原爆死没者、戦没者の霊を慰め、世界恒久平和の実現を祈念するため「広島・長崎に原爆が投下された日時」と「戦没者を追悼し平和を祈念する日」にサイレンを1分間鳴らします。職場や家庭等で敬けんな黙とうをお願いします。

■とき  
8月6日(土) 午前8時15分  
8月9日(火) 午前11時2分  
8月15日(月) 正午  
※サイレンの前に「事前案内放送」を行います。  
※淡窓図書館では、非核や平和に関する図書の出しをしています。どうぞご利用ください。

■総務課行政係  
☎28201 (市役所4階)  
☎28201 (市役所4階)  
淡窓図書館 ☎22497

### 小規模集落の活動を支援

里のくらし支援事業  
地域の課題解決のために、小規模集落等の住民団体等が実施する、集落の存続や活性化につながる取組みに対して助成を行います。  
■補助率 95%  
■小規模集落応援隊  
過疎化や高齢化で人手が足りず困っている小規模集落の共同作業を、企業やボランティア団体等が集落の活性化のために支援します。

・8月25日(木)  
午後5時30分～7時30分  
■ところ  
市役所1階 市民課  
※北側玄関をご利用ください。  
■マイナンバーお問い合わせダイヤル  
☎28303 (市役所1階)

### 健康・福祉

#### 8月は特別障害者手当・障害児福祉手当の支給月

在宅で常時特別な介護を必要とする重度の障がいがある人などに対して支給される特別障害者手当・障害児福祉手当(5月から7月分)を振り込みます。ご確認ください。  
■支給日 8月10日(水)  
※次のような場合は支給対象から外れますので、左記に必ず届け出てください。  
・受給者が死亡又は市外に転出  
・病院等に3か月以上継続して入院  
・特別養護老人ホームや障害者支援施設などに入所  
■社会福祉課障害福祉係 ☎28290  
☎28258 (市役所1階)

#### 児童扶養手当・ひとり親家庭等医療費助成・特別児童扶養手当受給資格の現況届は8月中旬に提出を

現在、次の①～③を受給している人には、「現況届のお知らせ」を送付しています。指定された日時・場所で届出を行ってください。  
①児童扶養手当  
ひとり親家庭(18歳に達した日以降の最初の3月31日を迎えるまでの児童を

■対象となる活動  
集落で管理する集落道や里道の草刈り、側溝の清掃、祭りの準備等  
※どちらの事業も、集落の高齢化率が50%以上など一定の要件があります。  
※詳細は左記にお問い合わせください。  
■まちづくり推進課地域活動支援係  
☎28356 (市役所6階)  
大分県西部振興局地域創生部地域創生班 ☎5739  
■農地パトロールを実施  
毎年8月と9月に遊休農地の実態把握と発生防止・解消、違反転用発生防止のため「農地パトロール(利用状況調査)」を実施しています。農業委員会が市内全域の農地の状況を確認しますので、農地への立ち入りの際はご理解をお願いします。また、日頃から草刈り等、農地の適正な管理もお願いします。  
■農業委員会事務局  
☎28213 (市役所3階)

#### スズメバチの駆除費用を助成

■補助対象  
「日田市スズメバチ駆除登録業者」に委託して、市内の建物等に営巣されたスズメバチの駆除を行った個人又は自治会等(法人を除く)  
■補助額  
駆除費用の2分の1(上限一万円)  
※100円未満は切り捨て。  
■申請方法  
駆除作業を実施した日から30日以内に交付申請書を下記に提出  
※詳細は、市ホームページ又は下記二次元コードからご確認ください。

養育している家庭)に支給される手当 ※届出を行わない場合、引き続き支給資格があっても、11月以降の支給ができない場合があります。  
②ひとり親家庭等医療費助成  
ひとり親家庭の親と児童及び父母のいない児童の医療費を助成する制度  
※①と②の両方を受給している人は、一緒に届出をしてください。また、①と②は、所得制限があります。  
③特別児童扶養手当  
心身に障がいがあり、日常生活で常に介護を必要とする満20歳未満の児童を養育する人に支給される手当  
※対象児童が施設に入所している場合や障がいを理由に年金を受給できる場合は、対象外です。また、手当額は障がいの程度や所得で決定します。

■こと家庭相談室  
☎28292 (市役所1階)  
■社会福祉課障害福祉係  
☎28290 (市役所1階)  
■戦没者遺児による慰霊友好親善事業の参加者募集  
日本遺族会は、先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺児を対象に、父等が戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼と同地域の住民と友好親善を図ることを目的とした「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。  
※詳細は、左記にお問い合わせください。  
■日本遺族会事務局  
☎031326115521  
社会福祉課福祉総務係  
☎28203 (市役所1階)

#### 環境課企画推進係

#### 令和5年度鳥獣被害防止総合支援事業

イノシシやシカによる被害を防止する防護柵資材を現物支給する事業の令和5年度分の申請を受け付けます。  
■支給要件  
・出荷や販売を目的とした農林産物等を栽培する農地等(家庭菜園や遊休地、林地等は対象外)  
・集落内の農地等の地権者が3戸以上で申請  
・自力施工によって設置  
■申請書類提出期限 8月31日(水)  
※予算の範囲内とします。  
※詳細は左記にお問い合わせください。  
■林業振興課有害鳥獣対策係  
☎28212 (市役所3階)

#### 筑後川本格改修100周年巡回パネル展

大正12年に、筑後川の本格的な河川改修が始まって以来、令和5年で100周年を迎えます。そこで、筑後川改修の歴史などを紹介するための巡回パネル展を流域の関係自治体によるリレー方式で開催します。  
■とき  
8月8日(月)～19日(金)  
午前8時30分～午後5時(土・日曜日、祝日を除く)  
■ところ 市役所1階 ロビー  
■筑後川河川事務所筑後川本格改修100周年担当  
☎094213319193

#### 看護力再開発講習会

保健師、助産師、看護師、准看護師の資格を持ち、現在未就業で今後就業を希望する人が職場復帰をしやすいするため、最新の看護の知識や技術を学習する機会として講習会を開催します。  
■とき  
8月25日(木)、31日(水)  
午前10時～午後3時30分  
■ところ 大分県済生会日田病院  
■講習科目  
・看護場面における医療事故防止  
・最新の感染管理について 等  
■受講料 無料  
■申込方法  
大分県ナースセンターに電話又はファックスで申込み  
■申込期限 研修日の1週間前まで  
■大分県ナースセンター  
☎097157417136  
☎097157417361  
健康保険課保健医療係  
☎28243 (市役所3階)

### イベント・募集

#### 第25回暴力追放・銃器根絶大分県民大会

暴力や銃器のない安全で安心な社会を実現するため、「第25回暴力追放・銃器根絶大分県民大会」を開催します。大分県警察音楽隊による演奏や講演会などを行います。  
■とき  
10月12日(水) 午後1時～3時25分  
■ところ パトリア日田 大ホール  
※詳細は下記にお問い合わせください。

#### 都市整備課地域整備係

#### マイナンバーカード出張申請窓口開設

マイナンバーカードの出張申請窓口を左記のとおり開設します。なお、申請のみ受け付けます。交付はできません。本人確認書類を持参してください。  
■とき・ところ  
①8月5日(金)～27日(土)  
午後1時30分～4時 アオーゼ  
※11日は、午前9時～正午。  
※7日、8日、12日～15日、21日、22日を除く。  
②8月18日(木)、19日(金)  
午前9時～午後3時  
豊和銀行日田支店  
③8月18日(木)～21日(日)  
午前10時～午後7時  
イオン日田店  
④8月22日(月)～24日(水)  
午前9時～午後3時  
大分県信用組合日田店  
⑤8月25日(木)、26日(金)  
午前9時～午後6時  
日田郵便局

#### 市民課窓口サービス係

【予約制】マイナンバーカード申請・受取りができます  
マイナンバーカードの申請や受取りが次の時間外・休日に行えます。前日まで(平日のみ)に予約をしてください。  
■8月の開庁日  
・8月14日(日) 午前9時～午後3時

#### 市民課生活安全係

☎28395 (市役所1階)  
大分県暴力追放運動推進センター  
☎097153814704  
文芸の集い俳句大会 事前投句募集

日田市文教祭文化団体行事「文芸の集い俳句大会」の事前投句作品を募集します。誰でも投句できます。  
■投句作品 2句1組(未発表のもの)  
※何組でも応募できます。  
■投句料 1000円(2句1組)  
■募集期限 9月15日(木)(当日消印有効)  
※申込用紙(募集要項)は、アオーゼ、各地区公民館、振興局、振興センターに配置しています。提出先は募集要項をご確認ください。  
■社会教育課文化振興係  
☎28668 (アオーゼ1階)  
令和4年度第一回日田市町並み保存審議会を開催

日田市町並み保存審議会は、日田市豆田町伝統的建造物群保存地区の保存等に関する重要事項について審議するものです。傍聴には申込みが必要です。  
■とき 8月23日(火) 午前10時30分～  
■ところ 市役所別館3階 大会議室  
■申込方法  
電話、ファックス、メールのいずれかで左記に申込み  
■申込期限 8月22日(月) 午後5時  
※席に限りがあるため、先着順とします。  
■文化財保護課町並み保存係  
☎247171 FAX 247024  
(市役所別館2階)



「ときめき作品展」 出展作品募集

障がい者の文化活動発表の場として開催される、「ときめき作品展」の出展作品を募集します。

■ときめき 11月9日(水)～20日(日)

■ところ 大分県立美術館(大分市)

■募集作品

絵画、工芸、写真、書、陶芸、合作

■応募資格

県内在住又は県内施設を利用している

障がいのある人

■障がいの種別や等級は問いません。

■応募方法

左記又は各振興局に備付けの申込書に

作品の写真を添えて、申込み

■申込期限 8月31日(水)

※振興局に申込みの場合は8月24日(水)まで。

☎ 社会福祉課障害福祉係 ☎ 28290

FAX ☎ 28258 (市役所1階)

おおいた働き方改革セミナー・個別相談会参加者募集

働き方改革の進め方、経営戦略としての働き方改革について、実例を交えながら社会保険労務士が分かりやすく説明します。

■とき

8月8日(月)

・セミナー

午後1時30分～3時30分

・個別相談会

午後3時30分～4時30分

■ところ

アオーゼ2階 会議室1

たけのこ生産竹林楽校

たけのこの生産など、地域の荒廃した竹林を再生し、有効活用したい人を対象に研修を行います。

■とき

9月下旬、10月中旬、3月下旬の計3回

■ところ(現地集合)

日出町、豊後高田市

■内容

たけのこ生産・竹林管理の知識、技術

■参加費

無料

※交通費自己負担。

■募集数 40人

※申込多数の場合は選考。

■申込方法

下記に備付けの受講申込書(県ホームページに掲載)に必要事項を記入し提出

※Zoomでのオンライン参加もできます。

■対象

市内の企業経営者、人事労務担当者

■募集数 15人

■参加費 無料

■申込方法

名前、事業所名、連絡先を明記の上、

ファックス又はメールで申込み

■申込先

大分県社会保険労務士会

☎ 0977-53615437

FAX 0977-53615447

✉ str.ota@triton.ocn.ne.jp

☎ 0977-53615447

☎ 28239 (市役所3階)

試験・講座

国税庁経験者採用試験

人事院九州事務局と熊本国税局では、国税庁経験者採用試験の受験者を募集します。

詳細は、人事院ホームページ(左記二次元コード)をご覧ください。

お問い合わせください。

■申込期限 8月15日(月)

☎ 日田税務署(自動音声案内)

☎ 2136

☎ 28397 (市役所1階)

☎ 28397 (市役所1階)

令和4年度下水道排水設備

工事責任技術者共通試験

■とき

11月6日(日)

午前10時15分～午後0時30分

■ところ

午前10時15分～午後0時30分

■ところ

午前10時15分～午後0時30分

ホルトホール大分3階 大会議室

(大分市)

■受験資格

試験実施日の年齢が満20歳以上で、次のいずれかに該当する人

①高等学校等を卒業し、排水設備工事等の設計又は施工に関し、1年以上の実務経験を有する人

※土木、建築、設備、衛生工学科等を卒業した人は実務経験不要。

②排水設備工事等の設計又は施工に関し、2年以上の実務経験を有する人

③専修学校等において、土木課程等を修了した人及び公共職業能力開発施設において配管科を修了した人

④農業集落排水施設等の工事の設計又は施工に関し、実務経験(高等学校等を卒業した人は1年以上、その他の人は2年以上)を有する人

■受験手数料 5000円

■申込方法

左記に備付けの申込用紙で申込み

■申込期間

8月29日(月)～9月9日(金)

※詳細は大分市ホームページ(左記二次元コード)をご覧ください。

☎ 施設工務課下水道係

☎ 8102 (市役所5階)

☎ 8102 (市役所5階)

簿記講座開催

仕事に活かせる知識や資格取得に向けて勉強したいという人のために「日商簿記3級受験対策講座」を開催します。

■とき

8月18日(木)～11月17日(木)

毎週火・木曜日 全20回

午後7時～9時

※9月22日(木)、29日(木)、10月6日(木)、18日(木)

日(火)、20日(木)、11月1日(火)、3日(木)を除く。

■ところ

日田商工会館4階 大会議室

■募集数 15人

■受講料 3000円

※テキスト代含む。

■申込方法

日田商工会議所窓口で受講料を添えて申込み

■申込期限

8月10日(水)

※受講料等詳細は、左記にお問い合わせください。

☎ 日田商工会議所 ☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184

☎ 23184



ころちゃん

人権コラム 心、豊かに

次の100年に残さない部落差別

8月22日は、明治から昭和にかけて活躍した詩人であり小説家「島崎藤村」の命日(藤村忌)です。

藤村の著作に部落差別を題材にした「破戒」という作品があります。被差別部落の出身を隠し生きてきた教師である主人公の青年が、様々な出会いや経験を通じ差別と向き合う物語です。この「破戒」が1906(明治39)年に発表されてから100年以上が経過しましたが、題材となっている部落差別は現在も残ったままです。

もちろん、「破戒」が執筆された時代から様々な変化(進展)があり、全く同じ状況が続いているわけではありませんが、時代の変化に合わせ、部落差別は形を変え現在も存在しています。中でも、部落差別問題に対し誤解を招くような情報をSNSなどで発信することや動画投稿サイトなどで許可なく特定の地域を撮影し、被差別部落として晒すなど、一瞬にして差別や偏見を拡散させる行為は特に問題視されています。

こうした状況を踏まえ、部落差別の解消を推進し、部落差別のない社会を実現することを目的に「部落差別の解消の推進に関する法律(部落差別解消推進法)」が2016(平成28)年に施行されました。部落差別は過去の出来事であり終わったもの、またそっとしておけば、いずれなくなっていく— そのようなものではなく、今なお深く深刻な人権侵害の一つであることを示すため、「現在もなお部落差別が存在する」と同法に明記されています。

日本で初めての人権宣言と言われる「水平社宣言」が出され、今年でちょうど100年。水平社の「水平」には、「人間は生まれながらにして平等な存在である」という思いが込められています。その思いをしっかりと次の世代に受け継いでいくことが、次の100年先に部落差別を残さないための大切な行動ではないでしょうか。

☎ 人権啓発センター ☎ 28017 (市役所別館1階)

タウン情報

makers market

日田駅前に新たなマーケットを創造するプロジェクト。「行くたびに一味違う」をテーマに、12月まで月1回程度開催しています。8月の開催は次のとおりです。

☎ 8月20日(土) 午後3時～9時

☎ 日田駅南広場

makers market 運営部(立花)

☎ 0901957817260

第7回吃音フォーラム大分

思いを形に、吃音者による自己表現、吃音や大分言友会の紹介、合唱等を行います。吃音に関心のある人はお気軽にご参加ください。

☎ 8月27日(土) 午後7時～9時

☎ ホルトホール大分 小ホール(大分市)

※詳細は左記にお問い合わせください。

☎ 大分言友会(立川)

☎ 0701856015182

大分県立日田高等技術専門学校

令和4年度第2回オーブンキャンパス

☎ 開催日

☎ 9月4日(日)

午前10時～(受付)

※予約不要で参加費も無料です。

☎ 大分県立日田高等技術専門学校

朝日ヶ丘576110

☎ 20789

公共職業訓練参加者募集

パソコンの基本操作から資格取得を目指します。

☎ 期間

☎ 10月21日(金)～令和5年1月20日(金)

☎ ところ

☎ (榊花月)イーネット

☎ (清水町666-1)

☎ 参加費 無料

☎ ※テキスト代、検定受験料が必要。

☎ 申込方法

☎ 左記に電話で申込み

☎ ハローワーク日田 ☎ 28609



## 上津江

## Kamitsue



## 匠の技を継承 ～竹ぼうき作り～

6月23日、高齢者生活福祉センター「やすらぎ苑」で地元の住民5人が森峰美さんから竹ぼうき作りを教わった。この取組みは、「近くの山に竹がいっぱいある。竹ぼうきの作り方を地元の人たちに伝えたい」という森さんの思いによって実現したもの。たくさんの竹の穂の中から竹ぼうきに合う穂を選び、穂のくり方や差し方などの細かいコツを丁寧に教えていた。



## 楽しみながら、防災を学ぶ

6月5日、「かみつえ防災フェス」が上津江振興局で開催された。このイベントは、上津江防災士会が地域住民への防災意識啓発のために初めて企画したもの。当日は、身近なものを使って防災グッズを作るワークショップや防災クイズラリー、災害写真展、協力団体による展示や体験などが実施された。子供からお年寄りまで約80人が参加し、楽しみながら防災について学んだ。

## 天瀬

## Amagase



## おいもさん、たくさん採れたよ！

6月16日、天瀬町五馬市のローズヒルあまがせ(天瀬農業公園)で、五馬保育園の園児がじゃがいも掘りを体験した。園児たちが掘り出しやすいように、大人が手伝いながらじゃがいもの茎を引き上げると、たくさんのじゃがいもが土の中から飛び出した。その様子に園児たちは歓声を上げながら、土に触れたりじゃがいもを抱えたりして、収穫体験を楽しんだ。



## わが町は美しく！きれいな花を咲かせてね

6月13日、21あまがせ花のまちづくり推進委員会主催による花の苗植えが行われた。日田地区商工会女性部天瀬支部のメンバーが中心となり、ポチュラカとマリーゴールドの苗約1,700本を天ヶ瀬駅や豊後中川駅などの花壇に植えた。この取組みは、「わが町は美しく」をキャッチフレーズに、旧天瀬町の頃から続けられている。植えた花々が見頃を迎えるのが楽しみだ。



## 日田

## Hita



## 素晴らしいパフォーマンスをありがとう

6月7日、第75回日田川開き観光祭「水郷日田どんたくカーニバル」表彰式が市役所で行われた。「どんたく日田賞」を日田高等学校器楽部・チアリーディング、「若鮎賞」を藤蔭高等学校吹奏楽部、「パフォーマンス賞」を岳滅鬼太鼓、「チームワーク賞」をu.w.u dance school、「元氣ばい賞」を日田もりあ駄駄いが受賞。各団体の代表者に、市長から感謝の言葉とともに賞状と副賞が授与された。



## 今年もおいしいスイカができました！

5月23日、山田原集出荷場でJAおおいの日田西瓜部会の「目均し会」が行われた。生産者をはじめ多くの市場関係者が集まり、盛会に開催された。今年は春先の低温で生育状況が心配されるも、期待通りの仕上がりに。日田盆地特有の寒暖差が大きい気候と筑後川上流域の清流、こだわりの土作りで栽培された日田スイカは、糖度の高さとシャリ感が特徴で、大分や福岡を中心に出荷されている。



## 立派な「えのき農家」になるために

7月4日、新規就農者の確保と育成を目的とした「大山えのきファーマーズスクール」の修了式が開催され、約2年間に及ぶ研修を終えた寶珠山寛之さん・千春さん夫妻に修了証書が授与された。寛之さんは、「立派なえのき農家となるため、研修で学んだ技術を生かして経営に励んでいきたい」と力強く決意を表明。今後、大山町のえのき工場を継承し、就農のスタートを切る。



## 七夕飾りに、平和への願いを込めて…

7月4日～19日、JR日彦山線の駅に大明小・中学校の子供たちによる七夕飾りが展示された。これは、豪雨被災による不通区間復旧のため、来夏に運行開始予定のバス高速輸送システム「BRTひこぼしライン」に親しみを持ってもらおうと、その名にちなんでJRが協力を呼び掛けたもの。短冊には「大雨が降りませんように」「ウクライナが平和になりますように」など、子供たちの願いが込められていた。



## 中津江

## Nakatsue



## 防 災知識を身に付けよう

7月1日、津江小・中学校で小学5年生から中学3年生を対象に防災講座が開催された。NPO法人リエラと大分大学から講師を招いて、避難の大切さを伝えるとともに防災知識を伝授。子供たちは自分の住む地域のハザードマップの見方を学んだあと、避難所から遠隔地の医療機関等へ健康状態を伝えるなどのコミュニケーションができるロボットの実演も見学した。



## ワ ールドカップの交流から20年—

5月24日、中津江村とカメルーン共和国の交流20周年を記念した特別展示が、鯛生スポーツセンターで始まった。2002FIFAワールドカップの事前キャンプ地として同国の代表チームが村を訪れたときの様子や、その後の友好の歩みを懐かしむとともに、若い世代にも伝えていくため、当時の写真や選手のサイン入りユニフォーム等が飾られている。展示は12月29日まで続く。

## 大山

## Oyama



## 守 ろう！交通ルール

6月6日、おおやまこども園で大分県交通安全協会による「交通安全教室」が開かれた。園児39人が参加し、基本的な交通ルールや交通マナーを学ぶとともに、室内に設置した信号機を見ながら横断歩道を渡る練習も実施。園児たちは真剣な面持ちで、「道路では飛び出さないこと」や「手を挙げて左右を確認してから渡ること」などを大きな声で約束していた。



## 大 山川でアユを釣り上げろ！

6月5日、大山川で(株)がまかつ主催の「第45回G杯争奪全日本アユ釣り選手権予選」が開催された。腕自慢の総勢56人が午前部の部と午後部の部に分かれて、4時間で釣れた魚の量を競い合った。部ごとに1位から3位までが表彰され、午前部の部は19匹ものアユを釣り上げた選手が1位に入賞。午後部の部で1位に輝いた選手とともに、全国大会への出場を手にした。



## 前津江

## Maetsue



## 出 野ウォークで、魅力を再発見

6月12日、地域活性化を目的とした前津江公民館主催のイベント「いつの再発見ウォーク」に、71人が参加した。一行は御前岳神社をスタートし、地域で唯一現存する炭焼き窯や石のアーチ橋、蛙岩などを巡る約7kmの散策を楽しんだ。日頃、車で通りすぎる道をのんびりと歩きながら、いつの出野地区の悠々とした歴史と自然に触れることで、各々が出野の魅力を再発見していた。



## 奥 日田を訪れるキャンプ客に、前津江をPR！

6月4日・5日、釈迦岳の麓にあるスノーピーク奥日田キャンプフィールドで「雪峰祭2022春」が開催された。施設の利用者や地域住民への日頃の感謝を込めたこの催しに、多くの人が足を運んだ。キッチンカーでのフード販売や体験教室なども実施され、地元からは「やませみ」「かつかわ農園」「赤石ゆかいくらぶ」が出店。地元産野菜等を販売しながら、前津江町のPRとキャンプ客との交流を行った。



## 日 頃の練習の成果を発表しよう

6月26日、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった公民館まつりに代わる催しとして開催された、前津江公民館の自主学習教室生による「ミニミニ発表会」。十分な感染対策のもと、カラオケ・民謡・詩吟・舞踊・キーハーブ・太極拳などが披露され、参加者は「良い時間をありがとうございます」と笑顔で感想を述べた。ロビーでは、地元住民による手作り人形や絵手紙等の作品展示も実施された。



## 秋 の収穫を楽しみに、初めての田植え体験

6月23日、前津江小学校の4・5年生11人が大野地区で田植えを体験。これは小学校の総合学習の一環で毎年行われており、地域おこし協力隊や地元住民も駆け付けて指導にあたった。児童のほとんどが初体験で最初こそ恐る恐る植えていたが、先生たちの指導の甲斐もあって丁寧に一束ずつ上手に植えることができた。たわわな秋の実りを楽しみにしたい。

一日田の輝き人を紹介します



地域に寄り添い、人が増えていく拠点をづくりたい  
昨年、福岡から天瀬町塚田に移住し、コワーキングスペース・宿泊施設・カフェを併設した「郷雲」で働く築地さんと山田さんを紹介します。



### ◆移住後の暮らし

移住してまもなく1年。これまでは電車やバスが主な交通手段だったが、現在は車はもちろん、軽トラツクが大活躍。念願だった野菜作りにも挑戦し、先輩たちにあれこれ尋ねたり、自分で試行錯誤したりしながら収穫した野菜の味は、とても記憶に残っている。勤務先の「郷雲」では、運営面やメニュー作りを任せられ、スタッフと協力しながら忙しくも充実した日々を送っている。近所の人たちの「おいしかったからまた

買いに来た！」という笑顔がとて嬉しく、ついついおまけをつけちゃうことも。

### ◆日田でのこれから

地域の人に「郷雲がここにあってよかった」と思ってもらえるような場所を目指していきたい。少し大きな話だが、「郷雲」が空き家問題を解決するモデルケースとなり、人や物が自然と集まってくるような拠点が市内に増えていったら、より魅力的な日田になるのではないかなと思う。

### ◆ひた暮らしで伝えたいこと

塚田地区は移住受入れ地域であることもあり、住民の人たちがフレンドリー。様々な行事や祭りにも楽しく参加させてもらっている。都会とは違い、地域では何かしてみたいと思ったときには必ず誰かが相談に乗ってくれるし、その話がまた誰かに伝わり、別の人々が相談事を解決してくれる。そんなコミュニケーションがある。だんだん広がっていくつながりを大切にしながら、日田での暮らしを楽しみたい。



右記二次元コードから「先輩移住者のひた暮らし」も見てね！  
問風の森・郷雲 go-un  
天瀬町赤岩490-1  
HP: <https://go-un.jp/>

図書館に行こう 淡窓図書館 ☎22497 開館時間：午前9時～午後7時（日曜日・祝日は午後6時まで）

大好き図書館！  
夏休みの宿題できたかな？  
こんなときは図書館に行こう！  
図書館の本を見て、自由研究をやってみよう！  
例えば…  
こんな本はどうか

開館時間やサービスの内容は状況によって変更になる場合があります。詳細は、右記二次元コードから確認、又は図書館にお問い合わせください。



おいでよ！おはなし会  
□とき  
8月13日(土) 午後3時～  
8月27日(土) 午前11時～  
□ところ  
児童コーナー

8月の休館日(○…休館日)

日	月	火	水	木	金	土
	①	2	3	4	5	6
7	⑧	9	10	11	12	13
14	⑮	16	17	18	19	20
21	⑳	22	23	24	㉕	26
28	㉙	30	31			

新刊情報  
「わからない」が「面白い」に！宇宙がすごい！  
星空の見える地球に生まれたキミへ  
渡部潤一／監修 エクシア出版  
地球は1年かけて太陽の周りを回る、壮大なメリーゴーランドのようなもの。遊園地のメリーゴーランドに乗ると、外の景色が移り変わっていくように、地球から見る星空は季節と同じくどんどん移り変わっていきます。そんな星空を、そして宇宙を味わうために、ほんの少しだけ教科書に書かれていない宇宙について最新の知識を得てみませんか。



◆てづくりおもしろおもちゃ かこさとしあそびの玉手箱  
かこさとし／著  
鈴木万里／監修 小学館  
少しの工夫で身の回りのものが世界に一つのとづくりおもちゃになる楽しさや喜びは世界共通。まさにあそびの玉手箱のような本。



◆きむらゆういち・みやもとえつよしのガラクタ工作 第7巻プラ容器で遊ぼう  
きむらゆういち・みやもとえつよし／著  
チャイルド本社  
プラスチック容器をおもちゃに大変身させちゃいます。動物や楽器やスタンプになるずっと遊べること間違いなしの一冊。



団体貸出しについて  
地域や職域による団体・グループで、図書館資料の団体貸出しを利用できます。読書活動を継続的に行う場合に、是非ご利用ください。詳しくは市のホームページを確認、又は図書館にお問い合わせください。

### 手話で話そう

今月の手話⑤ 「いらっしゃいませ」「また来てください」  
動画も公開しています。一緒にやってみましょう！  
今回の紹介者は、塚田美紀さんです。

いらっしゃいませ	両手のひらを上に向けて並べ、同時に横に動かして迎え入れるように動かし、同時に横に動かして迎えます。	
	また	2指を出した片手の手首を返して、甲側を示します。「再度」「再び」などの意味を表します。
来てください	片手の人差し指を立てた手を上に向けて、手前に引き、拝むようにします。人がこちらの方に来る様子を人差し指で表現し、拝む動作で「願う」「頼む」などの意味を表します。	

※手話表現は、地域や年代で多少異なる場合があります。 問社会福祉課障害福祉係 ☎228290 (市役所1階)

### 見守り瓦版③

消費者トラブルに役立つ情報や、日常生活にかかわりの深いテーマを取り上げ紹介します

### 定期購入商法の規制が強化された法律が施行されました！

6月1日、「詐欺的な定期購入商法」の規制が強化された「改正特定商取引法」が施行されました。販売業者等は、取引における基本的な事項を最終確認画面等で明確に表示することが義務付けられます。ネット等で商品を購入する際は、契約内容をきちんと確認し、最終確認画面をスクリーンショットで保存するなど、十分に注意しましょう！

契約は慎重に！



もしも契約によってトラブルに巻き込まれた場合は？  
どこに相談してよいか分からない場合は、一人で悩まずに、消費者ホットライン188番(消費者庁が消費者にお近くの消費生活相談窓口を案内する目的で作った電話番号)をご利用ください。

困ったときはご相談ください 日田市消費生活センター(市役所6階) ☎229393 (相談専用)

子育てを応援します!

児童館・支援施設8月の主な催し

児童館の利用には、年1回登録申請書を提出してください。  
松原児童館(☎2922)は、毎週土曜日のみ開館しています。

**中央児童館** ☎6406 FAX6416 9:00~17:30 月曜日休館(祝日開館)

- 三隈高校プレゼンツ わくわく!親子で夏の思い出 7日(日) 10:00~12:00 13:00~15:00
- おもちゃ病院 17日(水) 10:00~15:00
- ★ベビーマッサージ教室 17日(水) 10:30~11:30
- ★ふれあいday 23日(火) 11:00~11:30
- ★音あそび(療育相談) 26日(金) 11:00~12:00



**大山児童館** ☎2901 FAX2901 9:00~17:30 月・日曜日休館(祝日開館)

- ★お話し会 10日(水) 10:30~11:00
- ★ビーズ工作 20日(土) 10:00~11:00 ※限定10人。
- ★夏の制作 31日(水) 10:30~11:30



**ひのくま子育て支援センター** ☎7565 FAX7565 9:30~12:00, 13:00~15:30 土・日曜日、祝日休館

- ★子育て相談 12日(金) 11:00~16:00
- ★プレママクラブ 17日(水) 11:00~11:30
- ★親子エクササイズ 24日(水) 10:30~12:00
- ★リトミック 30日(火) 11:00~12:00



新型コロナウイルス感染症の影響で内容を変更する場合があります。詳細は市ホームページ(右記二次元コード)から確認してください。

★…事前予約必要 ♣…小学生対象 ♥…乳幼児対象



**天瀬児童館** ☎8922 FAX8922 9:00~17:30 月・日曜日休館(祝日開館)

- ★お話し会 17日(水) 10:30~11:00 18日(木) 10:30~11:00
- ★お絵かき 25日(水) 10:30~11:00
- ★プラバン作り 27日(土) 10:30~11:30



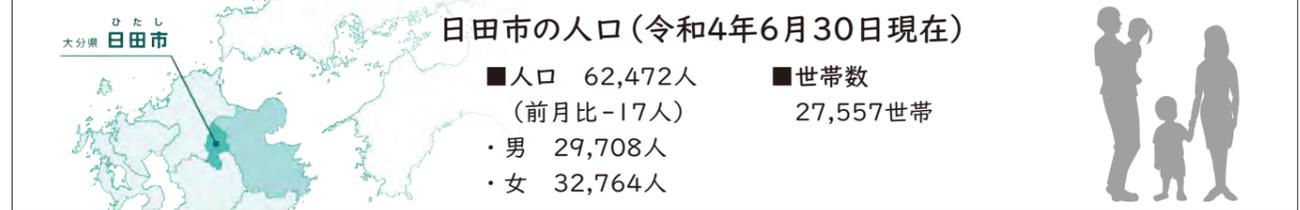
**丸の内子育て支援センター** ☎1890 FAX285155 9:30~12:00, 13:00~15:30 土・日曜日、祝日休館

- ★世代間交流「なつまつりごっこ」 10日(水) 10:00~11:30 ※限定5世帯。
- ★身体計測&何してあそぶ?「夏の遊び」 18日(水) 10:00~12:00
- ★イクメンサタデー ~夏の収穫祭~ 27日(土) 10:00~12:00 ※限定7世帯。 ※詳細や準備物は、市ホームページ又はポスター等でご確認ください。



**チャイルドプラザ** ☎5300 FAX5301 9:00~17:00 金・土曜日休館(祝日開館)

- ★夏バテ予防講座 8日(月) 10:00~11:00
- ★アートの日 9日(火)・10日(水) 10:00~11:00
- ★お誕生会 25日(木) 10:00~11:00

元気な日田っ子集まれ!

10月に誕生日を迎える3歳までの日田市に住所があるお子さんが対象です。  
9月1日までにお申し込みください。  
※以前、掲載されたお子さんは対象外です。

- 申込方法**
- ▶はがき 住所・お子さんの氏名と生年月日・保護者名・昼間の連絡先を記入の上、郵送
  - ▶ホームページ 市ホームページ(電子申請システムのページ)から申込み
  - ▶携帯電話 右記の二次元コードから申込み
- ※申込みの際は、写真を送付する必要はありません。

☎877-8601(住所記載不要) 地方創生推進課シティセールス係 ☎8627(市役所6階)



 のあ 矢羽田乃綾ちゃん (1歳・南友田町)	 あお 高松 藍ちゃん (1歳・丸の内町)	 もな 河津 母花ちゃん (1歳・丸山2丁目)	 さら 賀藤 桜月ちゃん (1歳・刃連町)	 さく 松木 朝来ちゃん (1歳・玉川3丁目)
 とあ 武内 翔空ちゃん (1歳・上手町)	 すずか 橋本 鈴夏ちゃん (1歳・田島1丁目)	 なつき 有吉 夏生ちゃん (1歳・玉川3丁目)	 いろは 谷瀬 彩ちゃん (1歳・南友田町)	 そうじゅん 樋口 蒼純ちゃん (1歳・刃連町)
 ゆの 猪山 夢乃ちゃん (2歳・水目町)	 どうま 松野 斗真ちゃん (2歳・三本松2丁目)	 がくと 矢原 楽人ちゃん (2歳・城町1丁目)	 そら 宗圓 夏空ちゃん (2歳・市ノ瀬町)	 かんき 羽野 寛暉ちゃん (2歳・清岸寺町)
 たいが 用松 大河ちゃん (2歳・清水町)	 ゆきと 添田 侑叶ちゃん (3歳・吹上町)	 あさひ 中村 朝陽ちゃん (3歳・上野町)	 HAPPY BIRTHDAY	



## 福岡食肉市場(株)

代表取締役社長

吉田 満



### 主な経歴

- 1950年10月 日田市山田町生まれ  
朝日小学校、三隈中学校、日田高校を経て岩手大学農学部へ
- 1972年4月 畜産振興事業団入社  
農林水産省出向、  
米国駐在員等を歴任
- 1990年4月 福岡食肉市場株式会社入社
- 2015年6月 同社 代表取締役社長(現)

コロナ禍や豪雨災害などの社会状況で沈みがちな日田市民に元気を。日田市出身の著名な人たちから皆さんにエールを送る企画「日田市民にエール」。

今号は、福岡食肉市場(株)代表取締役社長の吉田 満様からのエールをお届けします。

私は日田の片田舎の山田町で生まれ育ちました。周りは町名の通り山と田んぼしか無い所です。子供の頃は山で隠れ家を作ったり、川で魚取りをしたりして遊んでいました。

最近の夏は猛暑の日が多くなり、NHKのニュース番組等で「大分県日田市が最高気温を記録」との報道を見かけるたびに少し誇らじげな気持ちと憂鬱な気持ちが入り混じった複雑な気持ちになるのは私だけでしょうか。

さて、私は大学を卒業後、農林水産省の外郭団体である畜産振興事業団(現、独立行政法人農畜産業振興機構)に入社しました。当時の日本は国内の生産者保護のために牛肉の輸入が自由化されていませんでした。政府の政策の下、同事業団が一元的に米国や豪州等から一定量の牛肉を輸入して国内に流通させる仕組みでした。その中で私は米国の牛肉輸出業者に日本向け

スベックを指導することや、米国内の価格調査をする目的で米国の駐在事務所にて3年間勤務しました。そして、平成3年に我が国は牛肉の輸入自由化を行い、現在に至っております。

その後、私は家庭の事情もあり九州に戻り、平成3年に現在の福岡食肉市場株式会社に入社しました。日田にも青果市場がありますが、その食肉版です。毎日、生産者や農協から牛や豚を集荷して牛肉や豚肉を主にせり方式によって卸売を行う業務です。日々高度な衛生管理を徹底して、安全でおいしいお肉の供給に努めております。

前置きが長くなりましたが、日田は江戸時代には幕府の直轄地、いわゆる「天領」でした。書籍によれば江戸幕府は全国の戦略拠点、経済拠点、資源の産地を天領としたそうです。日田の場合、九州北部の交通の要所にあたり、今で言う地政学上重

要な地点であったこと、九州の金融システムの中心であったこと、更には当時建材として高価であった木材や竹材が豊富にあったことから天領になった訳です。当時の日田は九州の天領を統括する

「西国筋郡代」が置かれ、九州の政治経済の中心地でした。全国の天領で「郡代」が置かれたのは、飛騨高山、美濃、日田の三か所のみで、いかに日田が重要視されていたかが分かります。そのようなことから、当時日田は大いに繁栄していたのです。

現在は安価な外国材が主流となっておりますが、近い将来再び「日田杉」が光を浴びてくる日も遠くないかも知れません。そして日田が再びかつてのような繁栄を取り戻す姿を心から望んでおります。

